

新着任のごあいさつ

神奈川県立横浜旭陵高等学校

校長 秋山 晶子

平成 29 年 4 月 1 日付で平塚農業高等学校より着任いたしました。本校に着任しての第一印象は「活力ある学校」でした。とにかく皆さんよく動きます。この勢いを大切に、横浜旭陵高等学校の全教職員がチームとなり、生徒のために必要な教育活動を展開したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

本校の教育テーマは「人と社会と未来につながる力」の育成です。まさに未来を見据えて、高等学校に何ができるか、生徒のためになる教育とは何かを追求することだと思います。

本校は単位制普通科の高校として平成 16 年に開校しました。今年度からは年次進行型単位制への第 1 歩を踏み出しています。平成 28 年度より ICT 利活用授業研究推進校として 3 か年の指定を受け、主体的・対話的な学びを通して深い学びへと導く授業展開を研究・実践してきました。ICT を用いた機能的でわかりやすい授業や基礎から発展まで対応可能な 3000 種類もの講義をスマートフォンや PC で視聴できるシステム、サポートティーチャーがいわば旭陵学習塾として相対で丁寧に対応してくれる CO-SUDY LAB. など、様々な取り組みがなされています。これらの学びのサポート以外にも、100 分授業や多彩な校外学習など特色ある学びの仕組みがあります。

また、人と社会につながる力の育成として、きめ細やかな生徒指導も特色です。基本的な生活習慣や、社会生活を営むうえで欠かせないマナーやモラルを身に付け、自分の足でしっかりと歩んでほしいからです。さらに本校はスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの拠点校でもあります。

そして未来につながる力、これからの長い人生をどうデザインするかをキャリア学習として学びます。将来の目標を設定し、学校生活に生かすための「キャリアの時間」が各年次に 1 単位ずつ配置されています。自己理解を深め、豊かな人間性を涵養し、自己実現へつなげます。担任とそれぞれの分野ごとのキャリアカウンセリング担当者を設け、個々にさまざまなアドバイスを行うほか、外部機関と連携した校外講座やインターンシップなど将来設計につながる学びも展開されています。

生徒の皆さんには、このような仕組みを十分理解し、活用することで自らの能力を大きく伸ばし、夢を実現してほしいと思います。